## トラブルシューティング（困ったときは）

### トラブル内容：ガスカートリッジがバーナーに接続できない

原因1：ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用していない。
（解決法）ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用してください。
原因2：ガスカートリッジのねじ部分が傷んでいる。
（解決法）新しいガスカートリッジに取り替えてください。
原因3：バーナーのバルブのねじ部分が傷んでいる。
（解決法）販売店、もしくは当社までご相談ください。

### トラブル内容：ガスが漏れている

原因1：火力調整つまみが完全に閉まっていない。
（解決法）火力調節バルブを完全に閉めてください。
原因2：ガスカートリッジが完全に接続されていない。
（解決法）ガスカートリッジをバーナーの底部にねじを締める要領でしっかりと取り付けてください。この時、締めすぎに注意してください。
原因3：バーナーのOリングが傷んでいる。
（解決法）販売店もしくは当社までご相談ください。
原因4：バーナーのバルブ部分が傷んでいる。
（解決法）販売店もしくは当社までご相談ください。
原因5：ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用していない。
（解決法）ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用してください。

### トラブル内容：点火しない

原因1：ガスカートリッジが空、もしくは空に近い。
（解決法）新品、又はある程度容量の残っているガスカートリッジと交換してください。
原因2：使用場所の気温が非常に低い。
（解決法）低温下ではガスが気化しにくくなります。両手でガスカートリッジを暖めてみてください。カートリッジは雪や氷の上で使用しないでください。
原因3：点火装置が機能しない。
（解決法）点火装置のワイヤーを中央に向けて、ペンチで折り曲げ、火花が飛ぶように適切な位置に調節します。バーナーヘッドと点火装置の間にゴミ等があれば取り除いてください。それでも点火しない場合は点火装置を新しいものに交換するか、ライター等で点火を試みてください。また、低温下では点火しにくくなりますのであらかじめライター等のご用意をおすすめします。
原因4：バーナーのガス吹き出し口が詰まっている。
（解決法）販売店もしくは当社までご相談ください。

### トラブル内容：ストーブが炎上した

原因1：本体を使用中に移動させた。
（解決法）使用中は絶対に揺すったり傾けたりしないでください。
原因2：ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用していない。
（解決法）ジェットボイル専用のガスカートリッジを使用してください。
原因3：ガスカートリッジがきちんと接続されずガスが漏れている。
（解決法）ガスカートリッジをきちんと接続してください。

### トラブル内容：消火できない。

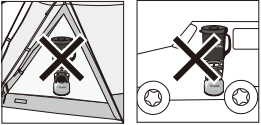
原因1：バーナーが傷ついている。
（解決法）火力調整つまみをできるだけ強く締めて火を吹き消し、火の気のない場所で素早くガスカートリッジからバーナーをとりはずしてください。その後、販売店もしくは当社までご相談ください。

## アフターサービス

お買い求めいただきましたジェットボイルは万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは当社までご連絡ください。製造上の欠陥による不具合の場合は無償で修理、もしくは交換いたします。なお、修理、交換等の判断は弊社が検査し、裁量させていただきます。PS LPGマークが付いた金属プレートは検査済みを表し、本製品を保証するものです。大切に保管してください。
以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- ・本製品の誤った使用方法によるもの。
- ・メンテナンス不良、経年変化による素材劣化。
- ・乱暴な取り扱いによるもの。
- ・改造品。
- ・他社ガスカートリッジとの組み合わせによるもの。
- ・その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの。

## ⚠ 警告！

ガスの燃焼によって一酸化炭素が排出されます。一酸化炭素により死亡または脳障害を引き起こす可能性があるため、本製品は風通しのよい屋外で使用してください。テント内、車内、室内など、換気ができない場所では絶対に使用しないでください。

・ガスカートリッジは熱や直射日光、また発火の原因となるものに近づけないでください。爆発する危険性があります。

・セラミック製品や鉄板、網等をバーナーに使用しないでください。ガスカートリッジが過剰過熱され爆発する恐れがあります。

・ガスカートリッジを2つ以上並べて使用しないでください。ガスカートリッジが過剰過熱され爆発する恐れがあります。

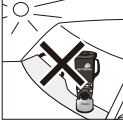
・加熱中に本体を持ち上げたり傾けることは厳禁です。ガスが吹き出し炎上する原因となり、重度のやけどを負う危険性があります。また、使用中は半径1メートル以内に燃えやすい物を置かないでください。火が燃え移る危険性があります。

- ・分解や改造をしないでください。
- ・専用クッカーの中にガスカートリッジを入れたまま火にかけることは絶対にしないでください。
- ・ガスカートリッジ全体を風防などで絶対に囲まないでください。ガスカートリッジが加熱され爆発する恐れがあります。
- ・40℃以上の高温な場所では使用しないでください。
- ・ガスカートリッジのガスを吸い込むと酸欠の為、窒息死する恐れがあります。

## ⚠ 注意！

・ガスカートリッジの航空機への持ち込みは託送・手荷物とも禁止されています。

・ガスカートリッジは必ず水平で安定する場所で使用してください。

・ガスカートリッジは幼児の手の届かない所に保管してください。

・ガスカートリッジの運搬・保管は直射日光を避け、40℃以下で湿気の少ない風通しのよい場所にキャップをして保管してください。特に車のダッシュボードやトランクルームは爆発の危険がありますので、絶対に放置しないでください。

- ・ガスカートリッジに衝撃を与えることは厳禁です。また、時々点検し、サビが出たものは早めに使い切ってください。
- ・ガスカートリッジを廃棄する際は、必ずガスを使い切った後、お住いの自治体の分別方法に従って捨ててください。別売の「クランチット」をご使用頂くと簡単にガス抜きと、必要に応じて穴開けも可能です。

**品質表示**

クッカー：アルミニウム合金（3003）
コジー：ネオプレン　ゴトク：ステンレス　フタ：TPE　土台：ナイロン
カバー：飽和ポリエステル　スタビライザー：ナイロン
●型式：SUMOAL
●容量：1.8ℓ（調理容量 1.25ℓ）
●寸法：直径 125mm× 高さ 210mm　●耐熱温度：フタ /200℃　カバー /250℃　土台 200℃
●沸騰到達時間：4 分 15 秒（1ℓ）※周囲温度 20℃、水温 20℃、海抜 64m、無風の時
※自然状況により沸騰するまでの時間は変動する場合があります。

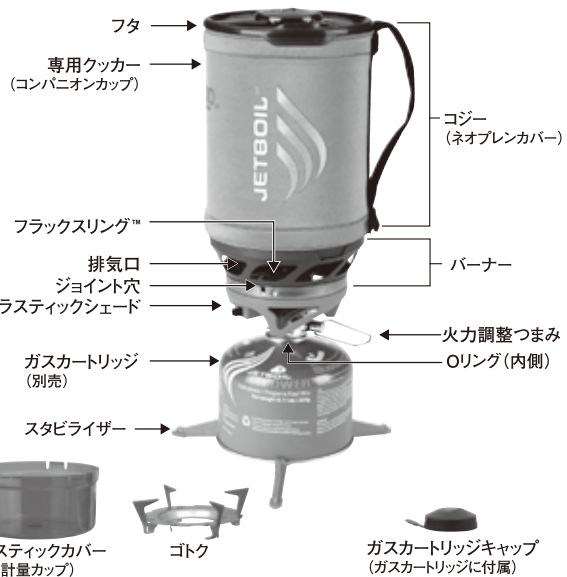
株式会社モンベル　本　社　〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで
Tel. 06-6531-3544　フリーコール：0088-22-0031
モンベルホームページ　http://www.montbell.jp
07-229-1211

# JETBOIL®

# SUMO

## スモー　クッキングシステム

（型式 SUMOAL）

**ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。誤った使用の場合、使用者本人及び周囲の方々が死にいたる事故の原因となる恐れがあります。**

## ジェットボイル・バーナーのセットアップ

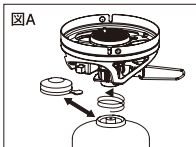
### 1.セット前の確認

はじめに、バーナーの火力調整つまみを時計回りに回し、しっかりと閉まっているかどうか、またOリング(ガスカートリッジと接合する部分のゴムリング)にゴミの付着や亀裂などの損傷がないかを確認してください。

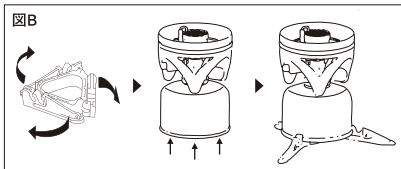
ガスカートリッジはジェットボイル専用をご使用ください。それ以外のガスカートリッジを使用した場合、ガス漏れによる出火・爆発の危険性があります。また、他社製のガスカートリッジを使用すると高い濃度の一酸化炭素が排出される恐れがありますので使用しないでください。

### 2.カートリッジの取り付け

次にガスカートリッジのキャップを外してください(キャップは捨てないでください)。バーナーを上にして、ガスカートリッジを下側から時計回りにねじ込み、確実に取り付けます(図A)。この時、自然に止まるよりやや きつめに締めてください。ただし締めすぎに注意してください。

図A

### 3.スタビライザーの取り付け

スタビライザーを広げ、ガスカートリッジに取り付けます(図B)。セットしたジェットボイルは、水平で安定した、熱くない場所に置いてください。

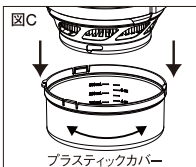
図B

## 調理と加熱

ジェットボイルのバーナーには付属の専用のクッカーを使用してください。**他のクッカーを使用する場合には必ず専用のゴトクを取り付けてください。ゴトクを取り付けずに他のクッカーを使用すると、バーナー本体が過剰加熱され、製品の破損や火災等の重大な事故につながる恐れがあります。**ジェットボイル本来の性能を発揮するためには付属の専用クッカーの使用をお勧めします。

### 1.専用クッカーの準備

専用クッカーの底に付属されるプラスティックカバーを回しながら取り外します(図C)。

図C

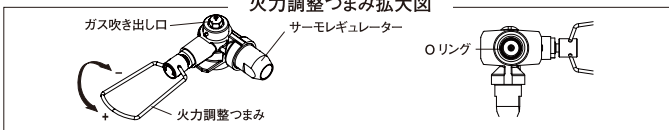
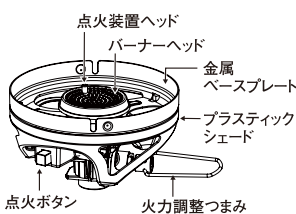
プラスティックカバー

### 2.食材投入

次に専用クッカーに液体もしくは液状の食材を入れます。ジェットボイル専用クッカーは液状の食材の調理専用です。油で揚げるなど、油を使用しての調理、また水分の少ない食材を炒めるなどの調理はしないでください。本体が過度に加熱され、破損ややけどの原因となる恐れがあります。

### 3.点火

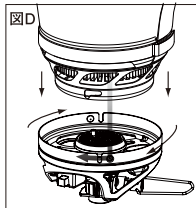
必ず点火してからクッカーをセットしてください。詳しくは「注意」の項目をご覧ください。

バーナーに点火する際は、まず火力調節つまみをゆっくり反時計回りに1/2回転程度回し、少量のガスを出して素早く点火ボタンを押し、点火を確認します。一度で点火できない場合は、火力調節つまみを一旦閉じてからやりなおしてください。次に適切な火力になるよう火力調節つまみを回し調節します。時計回りに回すと火力が弱まり、反時計回りに回すと火力が強まります。ゴトクと他のクッカーを使う時は、あらかじめゴトクをセットして点火します(「ゴトクの取り付け」参照)。

火力調整つまみ拡大図

### 4.専用クッカーのバーナーへのセット

専用クッカーに液体、もしくは液状の食材を入れた後、排気口下部にある2つのジョイント穴をバーナー金属ベースプレート縁内側の小さな突起部分に合わせて専用クッカーをバーナーに取り付けます(図D)。その後専用クッカーを時計回りに回し、ロックされたことを確認してください。

(ゴトクと他のクッカーを使用する場合は、ゴトクにクッカーをのせます)

図D

### 5.加熱中の取扱い

加熱中はコジー(ネオプレンカバー)で専用クッカー下部の排気口を塞がないよう注意してください。コジーが燃えたり、ガスカートリッジが過剰過熱され爆発する恐れがあります。

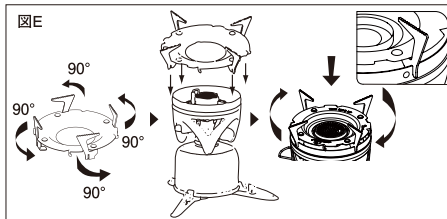
### 6.フタの使用方法

フタを使用する際は加熱前にしっかりとフタを閉めてから使用してください。加熱中にフタの付け外しをすることは大変危険です。フタの付け外しをする際は火を止めて、クッカーをバーナー本体から取り外してから行ってください。また、フタの注ぎ口からお湯を注ぐ場合はフタが外れないように注意してください。

## ゴトクの取り付け(専用クッカー以外のクッカーを使用する場合)

ゴトクを広げ、ゴトクの4ケ所のツメの切り込みを(図E)のように合わせ、バーナー本体に取り付けます。ゴトクを乗せたあと時計回りに回すと、ゴトクがバーナーに固定され安定します。

※専用クッカーを使用する場合は、ゴトクは必要ありません。

図E

## 調理終了後の作業について(消火方法)

1.火力調整つまみを時計回りに回して閉めます。火を確実に消し、またガス漏れを防ぐため、しっかりと閉めてください。

2.次にバーナーから専用クッカーを取り外します。バーナーのプラスティックシェード部分を持ち、専用クッカーを少し反時計回りに回してロックを解除してください。この時、手が金属部分に触れないよう気を付けてください。使用後は非常に熱くなっているため、やけどする恐れがあります。また、コジー(ネオプレンカバー)にも熱が伝わり、熱くなっているので、調理直後は十分に取り扱いに注意してください。

3.やけどと中身の冷えを防止するため、プラスティックカバーを専用クッカーの底に装着します。ジェットボイルをその後またすぐに使用する場合は、バーナーにガスカートリッジを取り付けたまま水平な面に置いてください。

## 使用後の収納について

1.使用後は、ガスカートリッジを取り外しカートリッジキャップを取付けて、熱や直射日光、また引火の原因となるものから離しておいてください。

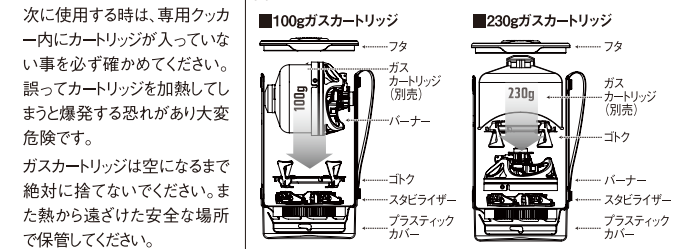
2.本製品を取り外す際には、必ず火を止めて完全に冷ましてください。火の点いたまま、又は火を消してすぐに取り外し作業を行った場合、やけど等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

3.専用クッカーを冷ました後、洗ってよく乾かします。

4.専用クッカーにはガスカートリッジを収納することが可能ですが、必ずバーナーから取り外して収納してください。結合したままでは振動で火力調節つまみがゆるみ、ガス漏れする可能性があります。また、収納方法は(図F)を参照してください。

次に使用する時は、専用クッカー内にカートリッジが入っていない事を必ず確かめてください。誤ってカートリッジを加熱してしまうと爆発する恐れがあり大変危険です。

ガスカートリッジは空になるまで絶対に捨てないでください。また熱から遠ざけた安全な場所で保管してください。

図F

※別売の「SUMOボウルセット」と組み合わせると、図F以外の方法でも全ての付属品をクッカー内に収納可能です。

※SUMO/SUMOチタニウムのクッカーには別売の「コンパニオンSOL」や「コンパニオンSOLチタニウム」を収納することも可能です。

## 点検・手入れのしかた

1.日常の点検・手入れは必ず行ってください。

2.食器洗い器や研磨剤は専用クッカーの表面を傷めるため使用しないでください。台所用洗剤で手洗いしてください。

3.使用の前にOリングに損傷が見つかった場合は本製品の使用を停止してください。
Oリングの損傷部分よりガスが漏れ、出火の原因となる恐れがあります。

4.バーナー部が汚れたら布等でふいて掃除してください。

5.故障または調子の悪いものは絶対に使用しないでください。

6.本製品は決して改造しないでください。この取扱説明書を読んでも問題が解決しない場合は販売店、もしくは当社までお問い合わせください。

## ⚠ 使用上の注意!

### クッカーは絶対に空焚きしないでください。

専用クッカーの内側に表示してある「1.25ℓ」のラインを超えて、スープや水などの液体や食材を入れないでください。また、調理の際は中に入れた液体や食材が吹きこぼれないよう、火の加減には特に注意を払ってください。やけどの原因となる恐れがあります。雪を溶かして水を作る場合は、まず200cc(コップ1杯分)程度の水を専用クッカーに入れてこれに少しずつ雪を加えるようにして溶かしてください。直接、雪だけを入れた専用クッカーを点火したジェットボイルにかけることは絶対にしないでください。

バーナーへの点火は必ず専用クッカーをセットする前に行ってください。
専用クッカーをセットしたまま点火すると炎の大きさが確認しにくいため、ガスを必要以上に出しすぎ、過度の加熱をしてしまう恐れがあります。点火作業は手をできるだけ伸ばして行い、バーナーに顔を近づけないよう注意してください。点火時にバーナーから勢いよく火が吹き出しやけどを負う危険性があります。

使用限度(直径23㎝/容量3ℓ/重量3kg)を超えた調理器具を使用しないでください。またスタビライザーは必ず装着して使用してください。

専用クッカーを使用するときは、ゴトクを使用しないでください。
(同時には使用できません)

揚げ物や炒め物はしないでください。